広報 やすかわ

No.765
2025年（令和７年）
1.1
1975年（昭和50年）4.1創刊

賀正

新　年

年頭の御挨拶

笑顔あふれる賑わいのある村づくりを

関川村長　加藤　弘

新年あけましておめでとうございます。

村民の皆様におかれては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、元旦に能登半島地震が発生し、その後も台風や豪雨などによる災害が全国各地を襲いました。

関川村では、令和４年８月豪雨で被災した公共施設等の復旧を２年の歳月をかけ進めて参りましたが、ＪＲ米坂線の復旧については、いまだその目処が立っていません。

多額の復旧費用に加え、復旧後の維持費・運営費の負担のあり方をどうするのかなどＪＲ、県、沿線自治体で議論をしています。

今年こそは、問題解決の糸口を見出し、事態の打開を図って参りたいと考えています。

昨年は、「大したもん蛇まつり」が二つの賞を受賞しました。

一つは、このまつりが羽越水害の教訓を伝承しているという評価から、国土交通省の「Ｎｉｐｐｏｎ防災資産（優良認定）」に認定され、また、サントリー文化財団からは、全集落による大蛇パレードを長年にわたり続け、地域文化の発展に貢献したとして、「サントリー地域文化賞」をいただきました。

これまでこのまつりに関わってこられたすべての皆さん感謝申し上げます。

関川村発足70周年を迎えた昨年は、大したもん蛇まつりに併せ、八千代コースターなどの番組で関川村をＰＲしていただいたケビンスの山口コンボイさん（上土沢出身）など吉本興業の芸人さんによるお笑いステージを道の駅で開催し、山口さんには、これからもふるさと関川村を応援してもらおうと「ふるさと大使」をお願いしたところです。

本年は、70周年の記念事業の最後のイベントとして1月26日、村民会館で東京の劇団「アナログスイッチ」（主宰者、演出は、朴坂出身の佐藤さん）による演劇公演を実施します。

村内の空き家も毎年増えてきていますが、そんな中で、「みんなの捨てる家。」という興味深い演目での公演です。

入場無料（整理券必要）ですので、多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

空き家の増加、少子高齢化、人口減少は、避けて通れませんが、そんな中でも、村民みんなの笑顔があふれる安心安全で賑わいのある村づくりに努めて参ります。

結びに、本年が皆様にとって良き年となりますように、皆様のご多幸を祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

謹賀

2025（令和7年）年

成長と結実の年に

関川村議会議長　小澤　仁

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

村民の皆さまにおかれましては、日頃より議会運営にご理解とご協力、そしてご指導を頂きまして誠にありがとうございます。

昨年は、元日に能登地方において大きな地震に見舞われ、災害で始まった1年でした。当地も令和4年8月に豪雨災害に襲われた経験が有り、心を痛めたことが記憶に新しく、一日も早い復旧を願うばかりであります。

今年は巳年です。十干十二支（じっかんじゅうにし）の乙・己年で60年に一度の成果の年周りで、「努力を重ね、物事を安定させていく」と言う意味を持つ年と聞いています。2025年は多くの人にとって成長と結実の時期になる可能性が高い、とされています。どうか村と村民の皆さまにとって「成長と結実の年」になりますよう心から願っております。

現在は、国も地方自治体も、長引く景気の低迷や少子高齢社会の到来などさまざまな課題に直面し、今まさに地域づくりそのものが大きく変化してきています。

村でも幾つもの課題に取り組んでいます。議会としても色々な形でアイデアを出し、政策の立案ができる議会運営を目指すことで、単に行政の追認機関だけではない、二元代表のあり方を模索する議会を目指したいと考えています。

我々、関川村議会は、一昨年7月に改選を迎え、8月1日より新たな議会としてスタートしました。3名の新しい議員が加わり、私も議長の重責を拝命し、身の引き締まる緊張感を持った一年五か月を過ごしてまいりました。変化を恐れず常に改善する議会を目指す所存です。

さて、関川村議会においては、昨年3月から取り組みを始めた「関川村議会基本条例」を、今年3月を目途に制定する予定でおります。この基本条令は、議会の目指すべき形であり、議員の活動の骨子として、議会と議員の指標を明文化する事によって、村民の皆さまにも、我々議員にも「議会の見える化」ができると考えています。詳しいことは、制定後にお知らせしたいと思います。

皆さまには議会への、これまで以上のご理解、ご支援、ご協力を心からお願い申し上げる次第であります。

結びに、本年が明るく希望の持てる年となりますとともに、皆さまのご健勝とご多幸を心から祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

2025（令和7）年は 巳年

今年は「巳」年です。
過去の巳年の出来事を振り返って観ましょう。

※歴史文化財調査委員・佐藤忠良さん編集の歴史年表から抜粋

1941（昭和16）年

金属類回収令公布／県境裁定に異議申し立て／太平洋戦争開戦

1953（昭和28）年

大内淵大火、6戸全焼／湯沢火災、旅館2軒全焼農家1戸半焼／町村合併促進法公布／町村合併促進法施行／この年、風水害により凶作

1965（昭和40）年

一般国道113号線指定／下関保育所開所（児童定員60名）／荒川・大石川・女川・藤沢川・赤谷川・鍬江沢川・下鍬江沢川・沼川・西俣川・幾地川2級河川に指定される／豪雨のため荒川水系洪水発生／若山地区農地造成着工／関谷中学校校舎（特別教室）竣工／第10回国勢調査10，568人／関谷中学校体育館竣工

1977（昭和52）年

老人憩の家「むつみ荘」竣工式／村文化財初めて指定（渡辺家文書など2件）／金丸小学校水泳プール竣工式／大熊避難小屋新築／関川バイパス起工式／片貝地区共同受信施設竣工／上土沢集落開発センター竣工式／村文化財として白山神社棟札など6件を指定

1989（平成元）年

広報無線放送施設試験運用開始（1／20竣工）／昭和天皇崩御（2／24大喪の礼）／元号が「昭和」から「平成」へ・昭仁親王が第125代天皇に即位／関川電報電話局の窓口業務が村上電報電話局へ移る／安角小学校新校舎竣工式（新築移転）／村内3番目のコミュニティ組織「スクラム九ヶ谷」発足／佐藤家・津野家住宅、県指定文化財（建造物）に決定／村内初の宅地分譲、下関地区で14区画売り出す／第2回大したもん蛇まつりを実施「大したもん蛇まつり」が「ふるさと東京まつり」に参加。東京都立川市・昭島市にある昭和記念公園で開催。村民など429人が臨時列車などを仕立てて参加した／第6代村長の新野容介氏急逝／故新野容介村長の村葬が村民会館を式場に執り行われる（村内外から約1，200人参列・葬儀委員長は高橋陽一助役）村長選挙実施。鈴木久司氏が当選し、即日第7代村長に就任

2001（平成13）年

21世紀最初の巳年を記念して、早朝から大蛇パレードを行い、日本テレビ系統で中継し全国放送される／東北電力㈱鷹の巣発電所が営業運転を開始（ダム式）／豪雪となり、17年ぶりに村で豪雪対策本部を設置した／ＪＡ関川村が歴史に幕／にいがた岩船農業協同組合（ＪＡにいがた岩船）発足／関川浄化センターが大島に完成し、工事を実施した新潟県から引き継ぐ／村の中心部を受益範囲とする公共下水道が供用開始／新潟県緑の百年物語21世紀記念事業が新潟スタジアム（ビッグスワン）で開催され、大したもん蛇まつりの大蛇パレードが主役を務める／片貝地区農業集落排水事業（公共下水道）が一部供用開始／大石家族キャンプ村が完成／新鮮野菜直売施設「あいさい市」が道の駅に完成しオープン／関川村農村文化交流センター「の～む」が道の駅に完成／沼地内で鶏舎1棟全焼／任期満了に伴う村長選挙で平田大六氏初当選／第8代村長・平田大六氏就任／好天に恵まれ連続豊作となった／皇太子妃、女児（愛子様）御出産

2013（平成25）年

いで湯の関川ふる里会が創立30周年を迎え、交流会を兼ねて祝賀会を行う（上野精養軒）／若者向け公営住宅「メゾン下関」第2期6戸竣工／関川村が総務省から「どぶろく特区」認定される／第26回大したもん蛇まつり／「ＴＨＥ　ＭＡＴＳＵＲＩサミットin関川村」を開催、2日間で10万5000人が堪能

関川村発足70周年　**記　念　公　演**

『みんなの捨てる家。』

関川村発足70周年記念事業の最後のイベント・演劇公演です。

出演は東京の劇団「アナログスイッチ」の皆さん。この劇団の主宰者・演出は、関川村朴坂出身の佐藤修作さんです。

ぜひご覧ください。

【出演の皆さん】（敬称略）

秋本雄基、藤木陽一、忠津勇樹、渡辺伸一郎、大迫綾乃、雨宮沙月、仁田直人（以上アナログスイッチ）

ぎぃ子、釜野真希、熊野利哉、佐藤修作、櫻井成美

出　演：劇団「アナログスイッチ」

公演日：令和７年１月26日（日）

開場　午前12時30分

開演　午後１時00分（公演時間は約２時間です）

会　場：村民会館大ホール

◇ 演劇：あらすじ ◇

僕らに残された家。
僕も、姉も、兄も、妹も、
かつてはこの一つの屋根の下で一緒に過ごした。
でも今この家に全員がそろう日なんて、
よっぽど良いことがある日か、
悪いことがある日だ。

卒業アルバム眺めながら、姉は言う。
タンスに溢れた紙袋出しながら、
兄は言う。
鮭を咥えた熊抱きながら、妹は言う。

この家どうする。

積る思い出に埋もれながら言い争う、
僕ら兄弟姉妹のお話し。

◆入場は無料ですが、整理券が必要です。

〈整理券配布場所〉

- ▷ 関川村役場
- ▷ 関川村村民会館
- ▷ 村上信用金庫関川支店
- ▷ 関川郵便局
- ▷ 越後大島駅前郵便局
- ▷ 越後女川郵便局
- ▷ ＪＡ北新潟関川支店

【主催】関川村　　【問い合わせ】関川村役場総務課　☎６４－１４７６

後期高齢者医療制度のお知らせ

医療費と介護保険サービス利用料が高額になったとき（高額介護合算療養費の支給）

１年間の医療費と介護保険サービス利用料の自己負担額を合計した金額が、定められた限度額を超えた場合は、その超えた分が『高額介護合算療養費』として支給されます。
支給の対象となる方には、広域連合から支給申請案内を送付します。
★高額介護合算療養費は、支払った自己負担額の割合で、後期高齢者医療制度と介護保険制度、それぞれの保険者から支払われます。

○支給対象者について

同一世帯の後期高齢者医療制度の被保険者で、対象期間（令和5年8月1日～令和6年7月31日）内に次の①と②の条件を、どちらも満たす場合に、支給の対象となります。

①	世帯で「医療費」と「介護保険サービス利用料」の両方で自己負担がある。
②	①の年間自己負担額の合計が、下表の自己負担限度額を超える。

★同一世帯であっても、後期高齢者医療制度の被保険者以外の家族の自己負担額を合計することはできません。また、食事代や居住費などは含みません。

★世帯の総支給額が500円以下の場合には支給されません。

○世帯の自己負担限度額（年額）

所得区分			医療＋介護
現役並み所得者	Ⅲ	住民税課税所得690万円以上の被保険者及びその被保険者と同一世帯の被保険者	212万円
	Ⅱ	住民税課税所得380万円以上の被保険者及びその被保険者と同一世帯の被保険者	141万円
	Ⅰ	住民税課税所得145万円以上の被保険者及びその被保険者と同一世帯の被保険者	67万円
一般			56万円
住民税非課税世帯		区分Ⅱ	31万円
		区分Ⅰ	19万円

★所得区分は、基準日（令和６年７月31日または、資格喪失日の前日）現在の所得に応じて適用されます。

★高額療養費や高額介護サービス費として払い戻された額は含みません。

★１　対象期間の途中に、同一世帯において後期高齢者医療制度に新たに加入した方がいる場合や、被保険者が亡くなられた場合は、申請手続きのご案内が、広域連合から発送されないことがあります。支給対象になると思われる場合には、健康福祉課へお問い合わせください。

★２　時効があります！
申請によって給付（高額療養費・葬祭費等）を受けることができるのは、法律により**２年間**と定められています。忘れずに手続きをしてください。

高額介護合算療養費制度に関するお問い合わせ
新潟県後期高齢者医療広域連合 業務課 医療給付係　電話 025-285-3222
関川村役場健康福祉課　電話 0254-64-1472

人権作文コンテスト
表彰状伝達

先月号で紹介した中学生人権作文コンテストで受賞した皆さんの表彰式（表彰状の伝達式）が12月19日に関川中学校校長室で行われました。

新潟地方法務局村上支所長さんから、県のコンテストで新潟地方法務局長賞を受賞した佐藤萌加さん（３年、安角。写真左）、優良賞に選ばれた渡邉心温さん（同、下関。写真右）に賞状と記念品が贈られました。

続いて、村上支局管内での審査会で最優秀賞、優秀賞に選ばれた８人に、表彰状と記念品が贈られました。

佐藤萌加さんの作文は全国コンテストに推薦されています。

また、村上支局管内での受賞者12人中８人が関川中学校の生徒と、素晴らしい成績を納めました。

首都圏在住関川村人会
40回目の総会開催

11月16日、東京新潟県人会館を会場に首都圏在住関川村人会の総会・懇親会が開催されました。

今年の総会には、村から加藤村長、小澤村議会議長が参加。東京新潟県人会の廣川副会長さんもかけつけてくださり、来賓、事務局、会員の皆さん、総勢68人が出席。

今回が総会40回の節目ということで、東京新潟県人会から感謝状をいただきました。

村の特産品を景品にしたビンゴゲームでおおいに盛り上がったそうです。

関川村といえば〝温泉〟
関川小４年生 温泉プロジェクト

「関川村っていえば“温泉”だよね。」「みんなで温泉を盛り上げよう。」… こうした思いから、関川小学校の４年生が総合学習の時間を使ってボランティア活動「温泉プロジェクト」を実行しました。

訪れた先は、ゆ～む、高瀬温泉・高橋屋観山荘、鷹の巣温泉・喜久屋の３か所。

ゆ～むではお客様の対応、喜久屋さんではフロント玄関の掃除、高橋屋観山荘さんでは大浴場の清掃なども体験、お手伝い。

温泉施設のお仕事を体験し、お手伝いしてみて、どんなふうに感じましたか？

伊藤美結さん最優秀賞
大根沢凛人さん奨励賞

（公社）村上法人会女性部が募集した税に関する絵はがきコンクールで、関川小学校の伊藤美結さん（中束）が最優秀賞に、大根沢凛人さん（上土沢）が奨励賞に選ばれました。

今回で12回目となるこのコンクールは、小学校６年生が対象で、村上税務署管内11校から245点の応募がありました。この中から最優秀賞１点、村上税務署長賞、（公社）村上法人会会長賞、（公社）村上法人会女性部会長賞が各１点、奨励賞５点、努力賞６点、計15点の入賞者が選ばれました。

おめでとうございます。

※上が伊藤さん、下が大根沢さんの作品です。

新野信一さん
旭日単光章受章

※秋の叙勲で※

この秋の叙勲で、関川村土地改良区理事長の新野信一さん（南赤谷）が「旭日単光章」を受章されました。

新野さんは、平成11年４月から土地改良区の理事、19年４月からは副理事長、23年４月から現在まで理事長を務められています。

この間、六本杉頭首工改修工事や玉郷立地区のほ場整備、女川地区のほ場整備事業を進めるなど、中山間地域の農業基盤整備に大きく貢献されました。

おめでとうございます。

伊藤コウさん
100歳の誕生日

伊藤コウさん（湯沢・垂水の里。入所前の住所は南中）が12月20日に100歳の誕生日を迎えられました。

当日は加藤村長が垂水の里を訪れ、伊藤さんに賞状と記念品を贈りました。

おめでとうございます。

村から３人が受賞
更生保護顕彰式

今年度の新潟県更生保護顕彰式で、関川村から３人の方が功労者表彰を受けました。（敬称略）

【保護司会】

▶関東地方保護司連盟会長表彰

高橋　一裕（上土沢）

▶新潟県保護司会連合会長表彰

山崎　公一（下関）

【更生保護女性会】

▶新潟保護観察所長感謝状

内山　トシ（大島）

長い間お疲れ様でした
田村與一さん保護司を退任

令和６年９月30日付けで、田村與一さん（下土沢）が保護司を退任されました。

田村さんは、平成20年10月から令和６年９月末までの16年にわたって保護司を務められました。

長い間、お疲れ様でした。

ありがとうございました。

訂正します

10月１日号７ページで紹介した「ふるさと大使」委嘱の記事中、成岡さんが代表理事を務められているのは、

ＮＰＯ法人建設技術管理センターではなく、

ＮＰＯ法人建設技術監査センターの誤りでした。

お詫びして訂正します。

村職員人事

【退　職】　※令和６年12月31日付け

▷佐藤　幸子

健康福祉課　介護・高齢福祉班

主任保健師

▷中山　義基

農林課　農村整備班　主事

学校からのお知らせ

今月は関川小学校からの紹介

卒業式に向けて

12月の上旬に１～５年生の青空班で、５年生が中心となって下級生を引っ張り、パンジーの苗植えをしました。この取組は、３月の卒業式に向けて、ステージを華やかに彩るための準備として行ったものです。６年生の晴れの舞台を今から思い描いて、６年生への感謝の気持ちをもって、丁寧に植えました。これから大切に育てていきます。

書き初め大会に向けて

12月の中旬に、書道科担当の鈴木政信先生から、３年生以上の児童に書き初め指導をしていただきました。筆の入り（始筆）や中心をそろえることなどのポイントを教えていただき、練習に取り組みました。冬休みにしっかりと練習を積み、３学期の書き初め大会で納得のいく作品を完成させるようにがんばります。

合格石にちなんだ〝合格お札〟
関川中３年生に贈られました

渡邉邸の屋根に乗っかっている〝石〟。これまで大きな地震でも落ちたことがないそうで、落ちない石⇩受験に落ちない⇩『合格石』ともいわれています。毎年、受験生がこの石をなでて願をかけているそうです。

この合格石にちなんで、置石の下に敷き詰められている木羽（こば）板を使った合格祈願のお札が、渡邉邸から関川中学校の３年生（30人）に贈られ、12月19日に担任の先生から生徒一人ひとりに手渡されました。

高校受験をひかえた生徒の皆さん。体調管理に十分気を付けて、合格目指して頑張ってくださいね。

健康講座 235

アレルギー児保護者への指導

坂町病院　小児科　今田研生

日常診療で良く遭遇する小児のアレルギー疾患には気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーなどがあります。

以前は、気管支喘息の子どもが多くを占めていましたが、最近はアトピー性皮膚炎や食物アレルギーの子どもが目立ちます。また、それらのいくつかを合併している子も多く見られます。初診時には医師が診断や治療内容などを保護者にひと通り説明しますが、より細かく具体的に指導するには、限られた診療時間では不十分です。

現在小児アレルギーエデュケーター（ＰＡＥ）という資格があります。これは一般社団法人日本小児臨床アレルギー学会が認定するもので、アレルギー児をもつ保護者に専門的な指導をする医療従事者に与えられる資格で、職種には看護師、薬剤師、管理栄養士があり、試験を受けて合格しなければ取得できません。当院看護師の中にもその資格を目指しているスタッフがおり、外来において、気管支喘息治療で使用する吸入器の正しい使用方法や診断に用いるピークフローメーターの手技指導など、アレルギー性鼻炎児の内服薬怠薬の有無確認、アトピー性皮膚炎児に対するスキンケアや適切な軟膏塗布方法の指導、食物アレルギー児の除去食や代替食の助言やアナフィラキシー時のアドレナリン自己注射（エピペン）の使用方法などが正確に理解できるように時間をかけて丁寧に説明指導することを心がけてもらっています。

また、定期通院中の児でも適切な治療を継続するためには、根気強く何回も手技の再確認をする必要があります。初診時から時間が経つと手技がおざなりや自己流になってしまいがちですから、タイミングをみて再確認して治療効果が十分発揮できるように指導してもらっています。このように、期待した治療効果が見られない場合は安易に治療強度を上げていくのではなく、不十分な治療になっていないかを適宜確かめることが、過剰な治療にならないために重要なことです。それは、アレルギー疾患以外のどのような疾患についても言えます。さらに小児科においては、日常診療での指導は当事者である子ども本人よりも保護者である家族への指導が、より重要な場合が多いことは言うまでもありません。

＊このコーナーへのお問い合わせは、県立坂町病院へ。
☎６２―３１１１

ポイントの交換期限は**令和７年２月28日（金）**です。

６ポイント以上集めてポイントカードを提出した方の中から、あらかわ生しいたけや越後もち豚が当たるWチャンスの抽選も行います。
忘れずに、景品の交換とポイントカードを提出しましょう。

第2回 関川村フォトコンテスト 村長賞は「秋麗」に決定

7月20日から11月30までの期間に募集した第2回関川村フォトコンテスト。53人の方から115点の応募があり、厳正な審査の結果、次のとおり受賞者が決定しました。

※村長賞、最優秀賞は16ページにもカラーで紹介

【村長賞】「秋麗」　ぽん さん

【最優秀賞】「まだ帰りたくない」
けこママ さん

【優秀賞】「希望の春」
たくべぇ さん

【優秀賞】「鷹ノ巣山からの全景」
げんまい さん

【ベストカップル賞】「仲良しこよしの丸山公園」
おのけん さん

関川中学校で環境教育の出前授業を行いました

11月25日、関川中学校の１年生を対象に、地球温暖化や村の脱炭素の取組についての出前授業を行いました。

当日は、中学生向けに作った資料をもとに、地球温暖化の原因や影響、地球温暖化を抑制するために村で行っている取組などを説明しました。また、私たち一人ひとりが生活の中でできる身近な脱炭素の取組を紹介し、実践を呼びかけました。

現場見学では、「脱炭素推進センター」で電気自動車に充電された電気を使って、停電時でも電気が使えることを体験してもらいました。さらに「ふれあいど～む」に設置した小型風力発電設備も見てもらいました。

中学生の感想

・ささいなことでも自分にできることを考えて脱炭素の取り組みに貢献していきたいと思った。

・すごく楽しかったです。関川村が脱炭素に向けてこんなにもいろいろな活動をしているとは知りませんでした。

★脱炭素推進室　☎75−5023

歴史館に「佐藤央文庫」開設

せきかわ歴史とみちの館に「佐藤央（ひろし）文庫」が開設されました。

新発田市の佐藤央さんから関川村に、美術展覧会の目録、画集など150点の寄贈がありました。

佐藤さんは関川村上関のご出身で、新潟市美術館、旧新津市美術館に長年勤められ、その間調査、研究のため収集した資料を「私蔵しているよりは」と考え、出身地への寄贈となったそうです。

場所は、せきかわ歴史とみちの館のエントランスホール。画集を開きながらゆっくりした時間過ごす、そんな空間になると期待しています。

この文庫は、観覧無料で、どなたでも観覧できます。

生涯学習情報ステーション

広報せきかわ「お知らせ版」とあわせてご覧ください

◆お問い合わせは教育課へ
TEL 64－1491

ひと足早いクリスマス ワッフルケーキパーティー

せきともクラブ（放課後こども教室）は、2学期最後の活動となる12月17日、クリスマスイベントとして「ワッフルケーキパーティー」を開きました。

ホイップクリームやチョコソース、冷凍イチゴ・ブルーベリーなど飾り付けの材料も用意して、自分で盛り付けて、班ごとに食べました。

ホイップ山盛りの子や、フルーツをきれいに並べる子など、思い思いに楽しんでいました。

また、イベントに合わせて11月末からクリスマスツリーの用意もしました。

5・6年生に旧川北小の杉の木を切り出してもらい、飾りも自分たちで作って飾り付けました。

読み聞かせの会　ブルーベリー
関川村社会福祉協議会長表彰

村民会館図書室での「おはなしの会」やの～むで開催される「GOGO!!食堂」で絵本の読み聞かせを行っている「読み聞かせの会 ブルーベリー」が、11月６日に開催された村上地域社会福祉大会で関川村社会福祉協議会長表彰を受けました。

長年にわたる地域の児童への読み聞かせ活動が、児童福祉の向上に大きく寄与したことによるものです。

日下将吾さん ジュニア展で奨励賞

関川小学校２年・日下将吾（くさかしょうご）さん（辰田新）作品が今年度の新潟県ジュニア美術展覧会で奨励賞を受賞しました。

おめでとうございます。

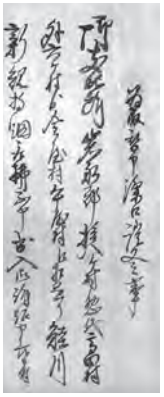
古文書でタイムスリップ

「江戸時代わが村の暮らし」㊹

鮭川漁・牛屋村との争い③

～「歴史とみちの館」所蔵・平田家文書を読む～

（村歴史文化財調査委員　渡辺伸栄）



今回は、入念な準備で

前回紹介した文化十二年の争いは、結局うやむやのまま終わってしまったようです。小見湯沢二村だけの訴えでは、効き目が弱かったのでしょう。

それで三年後の文政元（一八一八）年、今度は荒川流域の村々で、連合して訴え出ました。平林、葛籠山、川部、小岩内、貝附、大島、桂、高田、平内新、小見、上野山、滝原、下関、上関、湯沢、下川口、大内渕、片貝の十八ヵ村です。

下相談をして現地もよく調べ、証拠もつかんだのでしょう。相手には、牛屋村だけでなく金屋村も入れています。

牛屋村、まいった!!

これで牛屋村は、ぐうの音も出なかったようです。代官所の取り調べが始まる前に、赤谷村三助と中新田村金右衛門を仲裁人に立てて和睦。こんなふうに言っています。

「〆切持ち網漁は、二十四年前の寛政六年に禁止され、その時に、以後この漁はやらないと約束証文も出しました。

ところが、それから年月が経ったもので、それを忘れて小規模の漁師共が禁止の〆切漁を始めてしまったのです。庄屋以下村役人たちも、漁場の見回りを怠り放置していました。金屋村も同様です。

〆切は残さず取り払います。以後、決してやりません。」

小規模漁師のせいにしていますが、三年前のあの強弁を思えば、村役人も承知していたのではと思えてきます。

ともあれ、この件はこれでめでたしめでたしです。

とは言え、この後も、牛屋金屋に限らず他の村々でも、〆切漁による争いは度々起きています。漁獲の確実な漁だったからでしょう。

文書に平太郎の名が、ない!?

ところで、今回の約束証文〈写真〉には、小見村庄屋代として重兵衛が署名していて、肝心の平太郎の名がありません。

この前年、年貢米を江戸に送り出す公務のため、平太郎は海老江湊に詰めていました。会計も担当していたらしく、江戸へ行く庄屋仲間に、費用の前金を渡したりしています。

それで翌年も多忙で、和睦の交渉に関わる余裕がなかったのかもしれません。

あるいはまた、この二年後には病死していますから、もしかすると多忙が重なって療養中だったのかもしれません。

庄屋代重兵衛の署名から、様々なことが想像されます。

〈原文と解説は歴史館に展示、又は、下のQRから〉

図書室の窓から

村民会館図書室

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。
図書室は４日午後１時から開館しています。是非ご利用ください！

おすすめ

『ひよこは　にげます』　五味　太郎 著

おうちから逃げ出したひよこたちは好奇心いっぱい。家の外でいろいろなものに出会い、様々な経験をします。転がるようにかけていくひよこたちのリズムと疾走感が心地よい小さいお子さん向け絵本です。

今月の図書館バス

19日（日）

虹色と、汽車のメロディーが目印です♪

18日(土)は　絵本の読み聞かせ　おはなしの会

村民会館の図書室で開催！**無料です！**

時間は10時30分からです。

ブルーベリーのみなさんが贈る、ステキなおはなしの世界。

「おはなしの木」に花を咲かせてみませんか✿

大人の方も大歓迎です!!

蔵書点検のお知らせ

1月20日（月）～1月24日（金）

※蔵書点検の為、休館とさせていただきます。
この期間中の返却は、村民会館入口の【返却BOX】へお願いします。

毎週水曜日がお休みです。平日13時～17時15分まで、土・日・祝９時～17時まで開館しています。

国際ボランティア学生協会
IVUSA 通信

◆春プロがはじまります！

2月1日から「雪ほたるまつり活性化活動」、7日からは「おおいし・どもんこまつり活性化活動」が行われます。

今回は「雪ほたるまつり活性化活動」でリーダーを務める4名の学生にインタビューしました。

◆質問項目

①リーダーに挑戦したきっかけ
②どんな活動にしたいか
③村の方へメッセージ

◎甲斐 樹季（かいたつき）
立命館大学4年

①去年リーダーをしていた先輩の姿を見て、自分もこんな活動を作って盛り上げたいと感じたから。
②雪まつりを最高に盛り上げて、村民の方との交流も全力で楽しみつつ、地域についてしっかり考えることができるような活動にします！
③今回で3回目の雪ほたる祭りの参加楽しみにしています！一緒にはしゃぎましょう

◎井上 颯太（いのうえ そうた）
東洋大学3年

①ゆきほたる祭りが好きだから！
②学生も村民も一体となれる活動にします！
③今年もよろしくお願いします！

◎岡本あかり（おかもとあかり）
東京家政大学2年

①去年の雪ほたるまつりを経験して、今年も挑戦したいと思いました。
②村民の方も学生も、皆さんの笑顔が溢れる活動にしたいです！
③関川村の皆さんとたくさん交流したいと思っています。20歳を迎えてから行くので、関川の美味しいお酒を飲んでみたいです！

◎大石 菜乃（おおいし なの）
東京家政大学3年

①昨年夏からお世話になっている関川で学生と村民の皆さんを繋ぐ温かい活動を作りたいと思ったから。
②毎年続く雪ほたる祭りで、関川村の子供から大人まで楽しめるお祭りになるように、学生にしかできないサポートをしたい。
③おしゃべりなチビですが、誰よりも声上げて全力で頑張ります！沢山お話できるのを楽しみにしています♡

悩みを抱えたとき、つらい気持ちになったとき、

誰かに話してみませんか？　あなたを支える相談窓口

内　容	機　関	受付時間	電話番号
総合相談（生活全般の悩み）	関川村社会福祉協議会	平日（祝日除く）9:00~16:00	0254-64-0111
	新潟県パーソナル・サポート・センター	平日（祝日除く）9:00~17:00	025-250-5160
こころの悩み	村上保健所	平日（祝日除く）8:30~17:15	0254-53-8369
	新潟県こころの相談ダイヤル	毎日24時間	0570-783-025
	役場　健康福祉課　健康推進班	平日（祝日除く）8:30~17:15	0254-64-1472
学校の悩み	新潟県いじめ・不登校等相談電話	毎日24時間	025-258-1212
	役場　教育課　学校教育班	平日（祝日除く）8:30~17:15	0254-64-1491

●その他の相談機関は、新潟県ホームページ「各種相談窓口」で検索

●厚生労働省相談窓口「まもろうよ　こころ」では、SNSやチャットで相談ができます

戸籍の窓

●11月16日～12月15日までの届出●

ごめい福をお祈りいたします

佐藤　利男	さん	93歳	朴　坂
新野　幸子	さん	87歳	下　関
伊藤　勝彦	さん	71歳	高　瀬
吉田　秀子	さん	96歳	大　島
平田　保夫	さん	95歳	滝　原
横山　一司	さん	73歳	上新保
速水　　進	さん	74歳	湯　沢
渡邉　由次	さん	90歳	高　田
熊倉　當子	さん	92歳	下　関
近　カツエ	さん	97歳	高　田

広報に載せてほしくない方は届出の際、窓口にお申し出ください。

人の動き

令和６年11月末現在　（　）は前月対比

世帯数	1,818世帯	（－１）
総人口	4,703 人	（－７）
男	2,277 人	（－１）
女	2,426 人	（－６）

転入	５人	転出	11人
出生	２人	死亡	４人

訂正します

12月１日号「戸籍の窓」『人の動き』で、世帯数に誤りがありました。

訂正します。

正　世帯数　**1，819世帯**（＋３）

誤　世帯数　1，813世帯（＋３）

編集室から

▶新年明けましておめでとうございます

▶雪が降る日、鉛色の雲の間から時折のぞくお日様と青空。新年号の表紙は、そんな風景を取り上げました。いろいろと暗い出来事もありますが、そんな中にも明るい日差しがさしてくれる…そんなイメージです

▶巳年の今年、明るい日差しが村を照らす…そんな年になってほしいです。（Mako.）

フォトギャラリー

▲今シーズン初めてまとまった雪が降った日、12月12日の渡邉邸「名勝庭園」の様子です。

▶こちらは東桂苑の庭の柿の木。残った黄色の実が、冷たい雪に耐えていました。

こうさぎ食堂１月13日（月）営業開始

AM11:00～PM2:00 定休日：水曜・木曜

◇今季は３月31日（日）まで◇

・お刺身・しゃぶしゃぶ・各種鍋定食
・海鮮丼、こうさぎカレー等々ご用意
・**特製弁当「杁差」**　※３日前まで要予約
※館内でお召し上がりの場合は
お吸い物サービス

お部屋ゆったりプラン

平日 10:30～15:00　１室 5,500 円
（５名様まで。６名様以上は、ご相談ください）
※村民は入浴サービス
※お食事・お飲み物持込、出前 OK
※こうさぎ食堂のメニューもご注文いただけます

光兎の宿 あらかわ荘

ご予約・お問い合わせ☎６４－２１１８

▲こちらは有料広告です

広報 せきかわ
No. 765／1月号
令和7年1月1日発行

あなたに直撃 252

お惣菜 こうさぎ村
大島志信さん
山田美保さん

今回は、昨年7月15日から旧女川保育園で、地元食材や産地食材を使った手作り惣菜の販売している「お惣菜こうさぎ村」のお二人に話を聞きました。（お二人は姉妹です。）

①お店で販売しているお惣菜は？

唐揚げやコロッケ、サバの味噌煮、きんぴらごぼうなどの定番メニューが8種類、このほかに日替わりメニューが2～3品。予約で、お弁当、オードブルなども作っています。

②ここで惣菜販売を始めたきっかけは？

美保は介護施設で長く調理に携わっていて、調理が好き。「いつか二人で店をやりたいね」と言っていたところ、ここが空いていたことや縁があって、お店を開きました。

③これから、どんなふうにしていきたいですか？

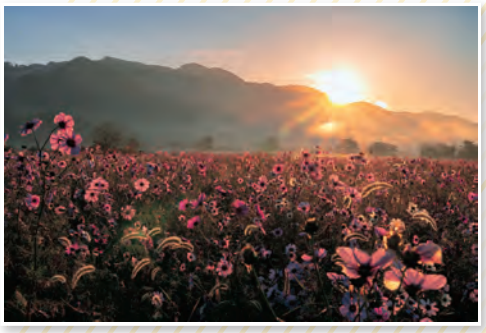
移動販売や注文販売もやっていきたい。地域の催しなどでのお弁当やオードブルなどの予約には、できるだけ応えていきたいです。

お惣菜だけでなく、村の指定ごみ袋やちょっとした日用品、調味料なども扱っているので、地域の方の居場所みたいになってほしいです。

関川村フォトコンテスト

上位入賞作品

11ページでも紹介したフォトコンテストの入賞作品。村長賞を受賞した「ぽん」さんの『秋麗』と最優秀賞に選ばれた『けこママ』さんの「まだ帰りたくない」の2点をカラーで紹介します。



村長賞　秋　麗

最優秀賞
まだ帰りたくない

わが家の人気者

吉光　利浩さん　智華さん（下関）

柑菜（かんな）ちゃん（9歳）
珀翔（はくと）くん（6歳）

じいちゃん・ばあちゃん想いで、優しく、面倒見の良い柑菜。テニスの練習も頑張っています。

ゲーム大好き、ひょうきんで家族みんなを笑わせてくれる珀翔。LaQでカッコいい乗り物を作るのが得意です。

春からは一緒に学校へ通えるね♪失敗を恐れず、いろんな事に挑戦してね！

発行／関川村
編集／総務課

〒959-3292　新潟県岩船郡関川村大字下関912番地
Tel　0254-64-1476　Fax　0254-64-0079
ホームページ　http://www.vill.sekikawa.niigata.jp/
メール　somu@vill.sekikawa.lg.jp